

令和元年度第2回定例（拡大）理事会議事録

日時：令和元年5月25日（土） 16：40～18：13

場所：奈良県社会福祉総合センター

議長：増田崇

出席者：理事10名（定足数5名） 監事1名 書記1名

【理事】増田崇、西田宗幹、田平一行、松村明子、和田善行、北村哲郎、中村貴信、堀義範、河村隆史、廣池裕美

【監事】門脇明仁

【書記】四方絵里華

【部長・委員長】田中耕嗣、吉田陽亮、中川勝利、布上芳雄、森田弘樹、細川彰子、浦上貴仁、榮崎彰秀、高島正治、田中満勝、中村潤二、萩原輝郎、藤川和仁、井上裕水、和田祥武、福本貴彦、堀田修秀、尾崎文彦、石橋睦仁

議事録署名人：増田崇、門脇明仁

欠席理事：なし

欠席監事：江村修二（体調不良のため）

- 議事： 1. 各局・部・委員会事業について
2. 会長行動報告
3. 会員異動承認
4. 理事会日程
5. その他

承認事項

1. 第29回奈良県理学療法士学会の会場費用増額
2. 会長行動および業務執行理事行動
3. 会員異動
4. 日本理学療法士協会からの中堅会員の研修要請
5. 第28回奈良県理学療法学会の表彰審査の結果

1. 各局・部・委員会事業について

各局・各・委員長の変更について増田会長より説明がなされた。

<事務局（和田事務局長）>

1) 総務部（田中耕嗣部長）

報告 田中耕嗣部長より例年通りの事業計画案が説明された。今年度より廣池部長よ

り田中耕嗣部長に変更となる。

2) 会員管理部（吉田部長）

報告 吉田部長より例年通りの事業計画案が説明された。

3) 財務部（布上部員）

報告 布上部員より例年通りの事業計画案が説明された。年度内の費用請求は速やかに行ってほしいとの説明があった。増田会長より財務監査について説明がなされた。期末監査時は会計年度終了後各種書類が整備されてから日程調整を行うように税理士、事務員から要請あり。税理士・事務員と相談しながら進めていく予定である。今年度より布上部長より中川部長に変更となる。

質疑 尾崎会員より財務諸表のホームページ掲載について質問がなされた。廣池理事より、総会資料としてホームページに掲載しているとの説明がなされた。

4) 福利厚生部（細川部長）

報告 細川部長より事業計画案が説明された。6月30日（日）に開催予定の新入会員歓迎会についての案内がなされた。数名のみの応募なので各院所の新人会員には所属長を通して声掛けを行っていく。

< 社会局（西田社会局長） >

5) 医療保険部（代理 西田副会長）

報告 代理 西田副会長より例年通りの事業計画案が説明された。次年度改正に向け、情報交換会を開催予定である。

6) 介護保険部（堀理事）

報告 堀理事より例年通りの事業計画案が説明された。今年度より堀部長から浦上部長に変更となる。今年度は研修会を減らす予定である。

7) 社会福祉部（高島部長）

報告 高島部長より例年通りの事業計画案が説明された。今年度より榮崎部長から高島部長に変更となる。

8) 理学療法啓発部（田中満勝部長）

報告 田中満勝部長より例年通りの事業計画案が説明された。今年度より田所部長より田中満勝部長に変更となる。理学療法士フェスタは例年通り、イオンモール大和郡山のイオンホールで開催されるが、7月は選挙の期日前投票所に設定されており使用できない。そのため、時期を9月29日（日）に変更し開催予定。講師は済生会中和病院の三木先生に依頼しており、テーマは「認知症は防げるか」。ポスター・写真のパネル展示を使用権の問題もあり今後は行わない。第8回理学療法川柳については7～8月頃に募集をし、フェスタで入選作品を展示予定である。今年度より短歌・俳句は入選基準が難しいため行わない。

質疑 細川部員より、今年度予算としてグッズ作成費を20万としているが、どの範

囲まで使用していいか質問あり。財務部 布上部員より予算案の範囲内での使用と、増田会長より別途必要であれば理事会で報告するようにと返答あり。

<学術局（田平学術局長）>

9) 生涯学習部（中村部長）

報告 中村部長より例年通りの事業計画案が説明された。今年度より日本理学療法士協会からの業務委託の研修会開催の依頼があり、令和2年2月頃に物理療法部門と共同で行う予定である。

10) 研修部（萩原部長）

報告 萩原部長より例年通りの事業計画案が説明された。第29回奈良学会内での開催を実施予定であり、受付を行っている。

質疑 尾崎会員より学会内のセミナー料金について質問がなされた。全3セミナーで1000円となる。ポイントは新プロであれば2種類付与されるが、生涯学習ポイントでは全セミナーを受講しないと付与されない。

11) 学術誌部（代理 田平理事）

報告 代理 田平理事より例年通りの事業計画案が説明された。

<広報局（松村広報局長）>

12) 会誌部（代理 松村理事）

報告 代理 松村理事より例年通りの事業計画案が説明された。

13) ホームページ管理部（代理 松村理事）

報告 代理 松村理事より例年通りの事業計画案が説明された。

質疑 尾崎会員より、ホームページに掲載されている過去の記事についての消去について質疑あり。増田会長より、適宜行っていくと説明がなされた。

<各委員会>

14) 第29回奈良県理学療法士学会準備委員会（榮崎学会長）

承認 榮崎学会長より第29回奈良県理学療法士学会に関して概要説明がされた。事前申し込み数が80名程度であるため、各院所で周知していく。以下、質問あり。①会場費用について2～3万の増加が見込み。②講師の交通費について領収書が必要か。増田会長より、長距離区間の新幹線や特急券については領収書が必要であると説明がなされ、会場費用については理事全員に承認された。

15) 第30回奈良県理学療法士学会準備委員会（細川学会長）

報告 細川学会長より第30回奈良県理学療法士学会に関して概要説明がされた。

16) 表彰審査委員会（代理 増田会長）

報告 代理 増田会長より例年通りの事業計画案が説明された。

17) 新人研修委員会 (和田善行委員長)

報告 和田委員長より、例年通りの事業計画案が説明された。「フィジカルアセスメント・リスク管理」コースが増える。1～5年目の会員が対象となり、認定理学療法士のポイント付与もある。ホームページなどで広報していく。

18) 専門領域委員会 (田平委員長)

報告 田平委員長より例年通りの事業計画案が説明された。奈良県理学療法士協会と勉強会の共催研修会を開催予定である。

19) ブロック活動推進委員会 (井上委員長)

報告 井上部長より例年通りの事業計画案が説明された。今年度より藤川委員長から井上委員長に変更になる。中和ブロックの代表世話人は浦上会員となる。

20) 選挙管理委員会 (和田祥武委員長)

報告 和田委員長より例年通りの事業計画案が説明された。今年度、代議員選挙についての要請があれば、協力する予定である。

21) スポーツメディカルサポート委員会 (福本委員長)

報告 福本委員長より例年通りの事業計画案が説明された。また、東京オリンピックについてスタッフがまだ決定していない。JOCは個人的に連絡しているため、福本委員長が把握できていないので統括できない。お知らせメール等で広報する必要がある。また、上記に伴い予算案が未確定なので緊急の予算執行の可能性もある。決定すれば理事会で報告する。

質疑 尾崎会員よりオリンピックへの協力は公益事業になるのかと質疑あり。増田会長より、奈良県内における活動においては公益事業になるとの説明がなされた。会員のスキルアップのため、県外に派遣する際には法人会計になる。

22) 地域包括ケアシステム推進委員会 (堀田委員長)

報告 堀田委員長より例年通りの事業計画案が説明された。研修会の名称を変更している。リーダーの活動が見える化したいため、今後ホームページを活用していく予定である。赤松ホームページ管理部長と協議していく。

23) 政策委員会 (尾崎委員長)

報告 尾崎委員長より例年通りの事業計画案が説明された。増田会長より、和歌山市議の公職選挙法違反について説明がなされた。当会においても公職選挙法違反について注意するように周知された。増田会長より、田中氏のポスター掲示について政党名が記載されていないものの作成について尾崎委員長に依頼がなされた。

24) スクールトレーナー推進委員会 (福本委員長)

報告 福本委員長より例年通りの事業計画案が説明された。大阪府士会に追随して委員会活動を行っていたが現在活動が停止しているため、勉強会の開催が中止になる可能性もあるとの報告がなされた。

25) 災害対策委員会（西田委員長）

報告 西田委員長より例年通りの事業計画案が説明された。近畿ブロックでの統一したマニュアル作成を行っている。

26) 管理者ネットワーク推進委員会（西田副会長）

報告 西田副会長より例年通りの事業計画案が説明された。管理者研修会・情報交換会の開催概要について説明がなされた。

27) その他（増田会長）

報告 増田会長より事務員の育児休暇期間、事務員の位置づけについて説明がなされた。

2. 会長行動報告（石橋前会長）

4 / 20 冬木学園冬木智子名誉学園長「お別れの会」

5 / 10 奈良県介護保険課 井勝課長訪問 同行：西田副会長

／ 13 調整会議

／ 19 日本リハビリテーション教育評価機構評価員研修会

／ 20 奈良マラソン実行委員会来訪

地域包括ケア推進委員会会議

／ 25 第24回定期総会

第2回定例理事会（拡大）

承認 以上の会長行動について石橋前会長より報告があり、理事全員に承認された。また、今後の会長会務について増田会長に引き継がれることとなった。

承認 業務執行理事行動報告（西田現副会長、増田現会長）

前業務執行理事から業務の報告があり、理事全員に承認された。

3. 会員異動承認

承認 平成31年4月1日から令和元年5月22日までの会員異動が、理事全員に承認された。

4. 理事会日程

報告 令和元年度理事会開催日について増田会長より報告があった。今年度も14時30分からの開催となる。

6月22日（土） 第1回役員会

7月27日（土） 第3回定例理事会

9月 7日（土） 第2回役員会

10月26日（土） 第4回定例理事会

- 1 2月 7日 (土) 第3回役員会
- 1月12日 (日) 第5回定例(拡大)理事会
- 2月22日 (土) 第6回定例理事会
- 3月14日 (土) 第4回役員会

5. その他

1) 奈良市からの地域住民への介護予防事業の委託について (増田会長)

報告 中村理事より上記についての概要説明がなされた。増田会長より、補足として昨年度までの派遣会員への給与が発生し管理が煩雑になると顧問税理士より指摘があった件、今年度は予算計上し受託する方向であると説明がなされた。来年度からは受託しない方向であるが協会からの会員推薦は可能であり、その場合は個人契約となる。

2) 物品購入の承認について (廣池理事)

報告 会議記録のためのICレコーダーと総会資料作成等に利用する富士ゼロックスドキュワークスの購入希望について説明がなされ、購入することになった。

3) 日本理学療法士協会からの中堅会員の研修要請 (増田会長)

承認 日本理学療法士協会より中堅会員の研修について説明がなされ、堀理事が推薦され、参加することになった。

4) 第28回奈良県理学療法士学会の表彰審査について (増田会長)

承認 表彰審査委員会からの学術奨励賞・新人賞の推薦状についての報告がなされ、学術奨励賞は熊田直也会員の「人工膝関節全置換術術後早期の腫脹が関節可動域の予後に及ぼす影響 - 術中多剤カクテル療法を用いた検討 -」、新人賞は北千鶴会員の「医療・介護関連肺炎患者の再入院に影響する因子の検討」で承認された。

5) 臨床実習指導者研修会について (北村理事)

報告 5月30日に開催される理学療法養成校との打ち合わせ会に石橋前会長と増田現会長が参加予定である。士会事業としての関わりになる可能性もあるので今後検討が必要であるとの説明がなされた。

以上